クラス番号	638	担当教員名	小林 培男
テーマ	高齢者と障がい児者の健康・体力・スポーツの可能性 ―強く逞しく素敵に生きるために―		
著書･論文 研究課題等	学習を進める中で随時示し、ほぼ毎週補助的資料を印刷して配布します。		

ゼ ミ ナ ー ル 概 要

キーワード： 健康生活、スポーツ、介護予防、中高齢者、障がい児者

【ゼミの背景と目標】 ●中高齢者および障がい児者を対象に健康生活とスポーツ活動について学習します。健康は人が生きていく上で最大の目標であり、必要な条件でもある。少子高齢社会や便利で豊かな現代生活は様ざまな健康社会問題を引き起こしている。特に栄養の過剰摂取と運動不足からくる生活習慣病は、今日の日本の健康体力問題の最重要課題であります。この生活習慣に起因する健康問題は、医療、介護、福祉の社会問題及び経済的問題に及んでいます。このような現代の国民の健康問題は､病気になってから治そうという考え方からこれを予防しようとする考え方に移行しつつあります。国と地域で生活習慣の改善、健康日本２１運動の展開や介護予防の推進で本格的・総合的・具体的に健康増進を進めようとしています。

●小林ゼミの目標は、このような健康とスポーツをめぐる背景から学習の対象を児童・中高齢者・障がい者など健康体力の低い人や問題を抱える人に当て、人が健康で生き生きと暮らすための健康体力とスポーツの知識を深め、企画・実践力を高めます。このゼミで培った事を各自の生活、将来の福祉や教育などの仕事や地域や自らの生活で活かすことを目標とします。

【ゼミの内容と学習計画】 ●３年次では,まず前半に①健康体力やスポーツに関する理論学習をしてから、②アンケートによる社会調査研究、③健康と体力の実験実習をします。④これらの結果の分析やまとめはPCを用いて進めます。データやアンケート集計の仕方、図表作成技術、レポートの書き方、プレゼンテーションの仕方など初歩から丁寧に進めます。⑤その他小林ゼミでは、毎年恒例の現場見学実習（知多市障害者ファミリースポーツ大会の支援など）、大学祭健康フェア体力測定実習、ゼミ研究報告会、ゼミのスポレク活動（スキー・スノーボード、アウトドア活動など）、障がい者スポーツ指導法体験、OG・OBのゼミ独自キャリアアップガイダンスなどフィールド体験学習を3年生4年生と一緒に行います。

●４年次では,高齢者・中高年者・障がい者や児童などの対象別および課題別・興味関心別に別れて実践,・実験や調査を進め、卒業研究につなげます。卒業研究の成果は,ゼミ研究発表会をした後でゼミ卒業研究論文集としてまとめます。 できるだけ大学生のレベルでいいので個人の独創・独自性を目指します。

【ゼミ履修上の注意事項】 ①小林ゼミでは、積極的な行動力とゼミチームという集団で協力共同して活動ができる学生を募集します。この際,男とか女、スポーツの経験や能力があるとか低いとかは関係ありません。このテーマと内容や方法でゼミ学習したい人は大歓迎です。 ②履修希望者は、この概要を熟読した上で現役ゼミ学生や担当者から内容や実情を聞くなどしてゼミを十分理解してエントリーしてください。ゼミ見学や事前相談は必須です。 ③ゼミ履修生選抜は、ゼミ希望表エントリーシートと事前相談を基本とします。希望者多数の場合は、面接選考をしますので学部掲示版やnfu.jp掲示に注意していてください。問い合わせはメール masuok@live.jpでお願いします。 ④ゼミ決定学生は、12月の学部合同卒研報告会に必ず参加すること。参加できない場合は、担当者までメール連絡して下さい。 ⑤希望者はゼミ学習、見学実習、調査演習、実験実習、その他実践活動に80%以上参加出来る条件を確保すること。評価は出席点50点（１回欠席5点減点）,学習点50点（日常の学習状況とレポートやプレゼン成果）です。 ⑥専門演習Ⅰ・Ⅱを合格し単位認定された者で希望者には日本障害者スポーツ協会公認「障害者スポーツ指導員初級」（申請は任意で申請資格登録費が必要）が取得できます。

【ゼミ卒業生の進路と就職】 2013 年度のゼミ生の就職内定状況は、長引く不況後やや好転しています。積極的な就活指導とキャリアアップ学習でゼミ生 100%就職を目指します。このゼミでは、進路の職種が福祉専門職、公務員、研究者、教員、市会議員、経営者、営業、NPO 職員など 360 度全方面に対応する社会人を目指します。 実際に幅の広い職種職業で大活躍している OB・OG が 370 名。

担当教員からのメッセージ

言うまでもなく社会福祉学部福祉社会コースに開設されるこのゼミは、体育学部や教育学部での体育やスポーツ研究のためではありません。健康や生活、障がい者スポーツ、福祉や医療など「ふくし」の研究を見学、調査、実験、実習など実践的手法で学習を進めます。最後までゼミの仲間と共に粘り強く諦めないでゴールを目指す学生を募集します。最後の学びの仲間とゼミですので、学習やスポーツ・レク実践（車いすテニス体験教室、スキー・スノボツアー・マリンスポーツなど）をゼミ学生相互および担当者と大いに交流しましょう。ゼミ学習と全ての活動は、地道な毎日毎週の積み重ねです。社会人になってから「大学時代とゼミは楽しかった」「生涯のゼミ友」が小林ゼミ 35 年のモットーです。